

2016年度第1回特定非営利活動法人サロン2002理事会議事録

【日時】2016年4月18日（月）18:30~20:30

【会場】筑波大学附属高校3F会議室

【参加】理事：安藤裕一、笹原勉、嶋崎雅規(部分参加)、中塚義実、松下徹
事務局：春日大樹、岸卓巨

【欠席】理事：本多克己

監事：茅野英一

【作成者】岸卓巨

【議題】

1. 2015年度事業報告および決算
2. 2016年度事業計画および予算
3. 総会へ向けて

1. 2015年度事業報告および決算

○事業報告

<今後のアクション>

- 嶋崎氏が5月21日の理事会までに「2015年度報告書」の内容を検討し、各理事に担当箇所を振る。

○決算

<審議事項>

- 活動計算書の第一稿について議論を行った。主な指摘と確認事項は以下の通り。
- 昨年度末時点でのメンバー数は68名、会員数は28名で確定する。
- 活動計算書の経常収益には、未収額も含めた正会員会費、スポネット会員年会費額を記載する。
- 前年度の未収金、未払金の受領・支払いを確認し、本年度決算に反映させる。
- 特定非営利活動法人サロン2002（以下「サロン」或は「NPOサロン2002」）が共催した2015年度のユースフットサル選抜トーナメントでは、NPOサロン2002が運營業務を受託し、再委託する形をとっているため、各種イベント開催事業に100万円の収益（未収金）と業務委託費として100万円の費用（未払い金）を計上する。これにより、NPOサロン2002としての財政規模を拡大する効果が期待できる。今後は実質的な業務を行うことを目指す。
- 2015年度は収益事業を行ったため納税義務が発生している。決算書には未払い法人税として計上する（5月に決算確定後、納税手続きを行う）。
- 収支が一致したため計上していないノンボーダーフットボールについても、収入の部と支出の部ともに計上する。
- シンポジウム時に受領した寄付金は、事業収益でなく、受取寄付金として計上する。

- 支払いの意思表示があったものの受領していない寄付金は、未収金に計上せず、発生しなかったものとみなす。
- 理事長・事務局通信費は、月毎の通信業務の多寡にかかわらず、毎月一定額を支払い、その旨計上する。
- ML 管理費は人的ネットワーク拡充・管理運営事業に関わるものなので（理事用・正会員用 ML は無料）、管理費でなく事業費に計上する。

<今後のアクション>

- 名簿の更新版を岸から共有する。
- 上記事項の反映を含め、松下氏、春日氏、岸で決算書類を確認・修正の上、理事会で最終確認し、会計監査を受ける。

2. 2016 年度事業計画および予算

○事業計画

<審議事項>

- ノンボーダーフットボールは 6 月の総会に合わせて開催するという案も出されたが、準備期間を考え 7 月に開催する。
- ユースフットサルの新規事業として U18 年代の地域フットサルリーグ交流戦をサロンで主催できないかという話が出ている。関係機関と相談しながら進めていく。主催する場合は、サロンとして実働することも考えていく。
- 出張サロン in 桑名を今年度こそ実現させたい。交通費等は基本的に参加者の自費となるため、特別に予算計上は必要ない。
- 7 月の toto 再募集で助成金が得られるように再び申請する。申請が採択された場合、11 月以降にシンポジウムを開催すれば助成金の対象となる。報告書も年度中に作成したい。そこで、11 月末～12 月を第一候補にシンポジウムの開催を検討していく。今年度のシンポジウムのテーマは、これまでに候補として挙がっている「リーグ戦」を含めて検討する。来年度のシンポジウムはサロン 2002 の 20 周年をテーマとする。
- 2017 年にエストニアで開催されるクーベルタンユースフォーラムに派遣する生徒を 2016 年度中に決定する必要がある。年内に各地で高校生対象オリンピックフォーラムを実施する案もある。サロンとしての関わり方を検討していく。
- 5 月の月例会は浦和レッズの山内直氏にプレゼンターを依頼する。開催日は 5 月 16 日を第一候補とする。
- 6 月の月例会は、総会後に月例会のネタ探しをテーマにフリートーク形式で行う。

○予算

<審議事項>

- 今年度はスキンプロジェクトで参加費・材料費を徴収することも検討していく。
- 講師謝礼に関するガイドラインが決定していないためスキンプロジェクトなどで講師に謝礼を支払うことができていない。ガイドラインを整備する必要がある。
- 今年度は会員勧誘チラシを作成する。笹原氏が担当し、NPO 支援組織等の活用も検討する。

- 新年度の名簿作成は安藤氏が担当する。質問項目については再検討する。

○理事会の構成と事務局

<審議事項>

- 松下氏の理事就任は前回臨時総会で決定した。
- 2名の追加理事候補の内、一名の意思はまだ確認できていない。もう一名の意思は確認し、就任いただける見込み。次回総会で審議する。
- 会計担当者については事務局とは別に置いた方が良い。会計担当者の選択肢について以下の3つで検討した上で、③を選択した。
 - ① 本多さんが別のNPOで雇う事務局員にサロンの会計業務を依頼する。
 - ② NPO法人サロン2002の法人所在地である斎藤氏の会社の経理担当者に依頼する。
 - ③ 現体制のまま会計ソフトを導入し、事務局と松下氏で担当する。

<今後のアクション>

- クラウド型の会計ソフトを導入する。松下氏が手続きを進め、2015年度の収支についても入力する。

3. 総会へ向けて

<審議事項>

- 総会について6月12日に開催するという案も出されたが、6月11日16時～17時開催で決定した。

【議事録署名人】安藤理事、笹原理事